

～ 新たな情報発信に向けて ～

「ドローン（小型無人飛行機）体験と勉強会」を実施！



ドローンから撮影した能取岬



ドローン体験会の様子

■ドローンを使用した体験会  
当所観光委員会（委員長 古谷重雄）では、網走観光を疑似体験してもらい、来訪してもらうきっかけを作るための取り組みとしてドローン（小型無人飛行機）等の最新技術を活用したVR（バーチャルリアリティ）等の新たな観光情報発信を検討しており、10月10日（火）、最近、TVのCM等で話題の観光スポット、能取岬で観光委員会のメンバーにドローンを体験してもらいました。

■ドローンの可能性や  
利用方法について講話  
体験後、実際にドローンを使い撮影した能取岬の映像を確認した後、現在、オホーツク地域の農業ビジネス事業等に取り組みられている東京農業大学生物産業学部村寛一郎教授にドローンを活用し成功している事業例や、今後期待される活用方法について講話していただきました。



東農大松村教授の講話



ドローンの活用方法や可能性について  
意見交換する観光委員会のメンバー

その後、松村教授を交えて、ドローンを使用した、新たな観光発信や地域おこしができないか意見交換を行いました。  
観光委員会では、今後も継続してドローン等を使用した取り組みを検討していくこととしています。

あばしり  
商工会議所

あばしり  
商工  
会議所  
ニュース

〒093-0013

北海道網走市南3条西3丁目

TEL 0152(43)3031

FAX 0152(43)6615

平成29年11月号  
No.264

ホームページ

<http://www.a-cci.or.jp>

facebook 公式

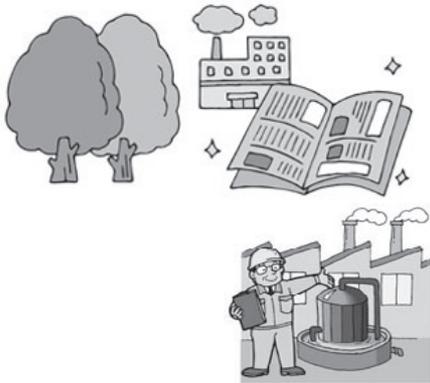
<https://www.facebook.com/abashiricci>



実際に体験会で使用した  
ドローン（小型無人飛行機）

～地域振興委員会～

再生可能エネルギー（バイオマス）を活用した  
新たな産業振興策の勉強会！



当所地域振興委員会（委員長 田中雄一）では、地域の再生可能エネルギー（バイオマス）による産業振興の可能性を探るため、下記により勉強会を開催します。

当日は、網走市の担当者を招き、バイオマスの現状の取り組みと今後の計画について情報提供をしてもらう他、専門家より当地域における畜産バイオマスの可能性について説明いただき、今後の可能性について検証していきます。

◆勉強会の開催内容

【 開催日 平成29年11月8日（水）午後2時 】

○第一部 網走市のバイオマスの取り組みと今後の計画について

(1) 下水処理の未利用ガスの有効活用

講師：網走市水道部下水道課長 中村 昭彦 氏

(2) 木材を主燃料とする木質バイオマス発電所の情報提供

講師：網走市観光商工部部長 後藤 利博 氏

○第二部 畜産資源を活用した再生可能エネルギーの可能性について

講師：帯広畜産大学大学院畜産学専攻科教授 梅津 一孝 氏

バイオマスリサーチ(株)取締役 竹内 良曜 氏

～人材確保のための～ 若手社員研修会の参加を募集中!!

開催日：平成29年11月10日（金）  
（13:00～17:00まで）  
会場：網走産業会館（網走市南3西3）  
受講料：無料  
内容：①コミュニケーションとマナー  
②キャリアデザイン  
講師：田中 希久代 氏  
（キャリアパソ(株)人事開発事業次長）  
対象者：入社して3年目までの方  
※申込み・詳細は当所（☎43-3031）まで

若手社員が自己の失敗と成長を振り返り、企業における自分の役割の再認識を通じて企業で求められる人材としての成長意欲を喚起する他、コミュニケーションスキルやビジネスマナーの再確認をし、企業人として積極的に業務に取り組む意欲を高める本研修会の参加者対象者を募集しておりますので、是非、この機会に参加願います。

外国人旅行者対応スキルアップセミナー受講者を募集中！

外国人観光客とのコミュニケーションを図ることで観光満足度や観光消費を高めようことを目的にITツールを活用したスキルアップセミナーを開催します。

開催日：平成29年11月13日（月）9:30～12:30（3時間）  
会場：エコーセンター3階 視聴覚室（網走市北2西3）  
受講料：無料  
講師：矢野 知宏 氏（㈱北海道チャイナワーク統括部長）  
ハミルトン ジョシュア 氏（Little Tree School 講師）  
対象者：外国人観光客に接する宿泊業、飲食業、運送業、小売業等  
※申込み・詳細は当所（☎43-3031）まで



# 網走市における『景気動向調査』集計結果について

## 平成29年（4月～6月）の業況

※D.I値とは、景気動向指数を示すものであり、好転の割合から悪化割合を引いた値です。

平成29年（4月～6月）の業況は、前年同期比で「好転企業」17.7%「悪化企業」28.3%となり、「好転企業」から「悪化企業」を差し引いたD.I値は▲10.6と前期に比べ10.4ポイント改善しました。

規模別でみると、小規模企業のD.I値は7.5ポイント悪化し、非小規模企業は、25.5ポイント改善し▲13.3となりました。全体としては13期連続のマイナス水準であることから、網走市における景気停滞感は依然として続いています。

経営上の問題としては「人材不足」が圧倒的に高く（回答の54.9%）、次いで「諸経費増」、「売上の不振」、「人件費増」、「得意先の減少」が続きます。全体としては景気の停滞感から回復・改善傾向が確認されるものの、「諸経費増」や「売上の不振」、「人件費増」が前回と比較して上位にきていることから企業経営としての経営改善の必要性がより求められている状況にあると推測されます。

当所では、会員事業所を対象に四半期ごとに景気動向調査を実施しております。詳細および今後の調査結果については、当所ホームページ（<http://www.a-cci.or.jp>）に掲載しておりますので、ご参照願います。

調査対象）網走市に所在する建設業（30件）、製造業（24件）、卸売業（20件）、小売業（41件）、サービス業（44件）、の5業種159社が調査対象。

調査方法）調査対象に調査票を送付、FAXや返信用封筒による回答。

（回答113社、回答率71.1%）

	判断項目	前年同期比	3ヶ月見直し
建設業	業況	5.8	22.2
	完成工事高	11.8	0.0
	採算	0.0	
	資金繰り	▲5.8	0.0
製造業	業況	▲5.0	▲5.0
	生産高	▲4.8	▲5.0
	採算	▲20.0	
	資金繰り	▲5.0	▲10.0
卸売業	業況	▲8.3	▲8.3
	売上	▲8.3	▲8.3
	採算	▲18.8	
	資金繰り	0.0	0.0

とくに好調 (D.I. ≥ 50)	好調 (50 > D.I. ≥ 25)	まあまあ (25 > D.I. ≥ 0)	不振 (0 > D.I. ≥ -25)	きわめて不振 (▲25 > D.I.)

	判断項目	前年同期比	3ヶ月見直し
小売業	業況	▲30.8	▲19.2
	売上	▲19.2	▲32.1
	採算	▲30.8	
	資金繰り	▲8.0	▲23.1
サービス業	業況	▲9.1	9.4
	売上	▲8.1	12.1
	採算	▲15.2	
	資金繰り	3.1	18.2

## ㈱リスの森『イタリアのパレルモ市で開催された 世界ジェラート大会』で優勝!!



㈱リスの森  
店長  
高田 幸徳さん

網走市内の人気のジェラート店「㈱リスの森」が、9月28日～10月1日にイタリア・シチリア州パレルモ市で開催されたジェラートの国際大会「第9回シチリア・ベスフェステイバル」で日本人として初めて優勝と特別賞を受賞しました。

そこで当所では、今回参加することとなったきっかけや苦労した点などについてお話を聞きました。

### ○国際大会について

2009年から毎年、開かれており、本場イタリアでは国内最大規模の大会。イタリアは勿論、フランスや日本など8カ国から書類審査を通過した45人が

参加。審査は、地元イタリアのジェラート職人や料理研究家らの審査と期間中に別の商品を市内の特設コーナーで販売し、そこでの人気投票結果も対象になります。

### ○大会出場までの道のり

大会は世界各国から選ばれたジェラート職人達が出場するものであり、単純に参加したいから参加できる大会ではなく、過去の各種催事での人気や売上等の評価を得た上、厳しい書類審査をクリアして出場権が得られます。

しかし、海外での大会は、材料の確保や、その土地の人が好む味付け等に苦労するそうです。



大会に出品した商品「風(なぎ)」



イタリア大会での様子

### ○大会に出品したジェラート

審査に出品したジェラートは、開催地であるイタリア人に好まれるようイタリア産のホワイトチョコレートやイタリア伝統のワインを使用した他、外国人に人気のある抹茶と和三盆糖を組み合わせ、最後にコーヒード豆をトッピングした『風(なぎ)』を製作。

販売用には、抹茶や干し柿などを使用して、日本らしさを感じさせる商品を用意したそう。

### ○商品開発に苦労した点

日本とイタリアの融合をテーマに、日本の伝統的な味と甘さのバランスなど試行錯誤を重ね

ながら、約1ヶ月半位かけて完成させた。

### ○大会の感想と今後について

「ジェラートは、日本ではまだスイーツというイメージが強いが、アイスクリームよりも低カロリーで本場イタリアでは健康食として日常親しまれている。

今回本場イタリアで優勝したこと、日本のジェラートが世界に通用することを確認できた。この機会にジェラート文化を日本で育てていくことが、自分の役目」と語ってくれました。



授賞式の様子

## 老舗 会員事業所紹介

(創業96年) 食と味を通して郷土の発展に貢献

### 倉繁醸造(株)



倉繁醸造(株)  
取締役社長  
倉 信一郎 氏

倉繁醸造(株)は現在、味噌や醤油の醸造元と知られていますが、創業者の倉繁太郎氏は、岩内町出身。大正十一年(一九二二年)26歳の時に青年実業家として雑穀商の仕事で来網したことをきっかけに当地で商売を始めました。

また、繁太郎氏は昭和十年頃から農協組合設立の動きが盛んになりはじめたことから、雑穀商の仕事に見切りをつけ、副業として小規模で行ってきた味噌と醤油の製造に重点を移していったそうです。

その後、間もなく政府の政策により個人業者は一切主要農産物の取り扱いが出来なくなったことから、繁太郎氏の転換策は的を得たものであったそうです。

味噌・醤油醸造業に転換し、道産大豆を主原料にした味噌は、当時、大変定評があり、内地の製品を凌駕する程、大変好評だったそうです。

また、戦後の混乱期には、全道における味噌・醤油の製造業も数が激増し、道内に三百八十軒となり、全道に工場が乱立していたとのこと。

当時、造れば何でも売れたという黄金時代でしたが、それにあぐらをかいていた同業者は、三十年後には、自然淘汰されてしまい、現在は、全道で十軒以下となってしまうようです。

創業当初から、堅実な前進を続けて来られた事業の志は、二代目の健蔵氏に引き継がれ、良い製品をお客様に届けたいとの思いで、天然醸造に拘り、品質や味覚の改良にも力を注いでいます。

現在は、小清水の指定農家で栽培された、新鮮なわさびを使った「山わさびもろみ」や「山わさび醤油糎漬」、オホーツク産の魚介料理に合うようにと、自社伝統のはまなす味噌に秘伝の調味料を加えた「チャンチャン焼のタレ」など、三代目である信一郎氏の新たな商品開発も



現在の社屋および工場



昭和30年頃、花車パレードの様子  
醤油樽を積んだトラック

網走管内の食の魅力向上に貢献されています。

また、同社では、創業時より社員一同、次の3カ条を守り誠心誠意、自社の経営に力を注いでいるとのことでした。

#### 一、社是(信条)

愛醸無限「食と味に奉仕」を通して郷土の発展に貢献する。

#### 二、社訓(理念)

たゆまぬ研究と時代追及。

#### 三、社銘(心構え)

正直に根気よく誠意をもってひたすらにこの道ひとすじ。

## ～中小企業向け～

### 最低賃金引上げ支援 業務改善助成金のご案内！

業務改善助成金は、中小企業・小規模事業所の生産性向上を支援し、最低賃金の引き上げを図るための制度です。

生産性向上のための設備投資やサービスの利用などを行い、事業場内の最低賃金を一定額以上引上げた場合、その設備投資などに掛かった費用の一部を助成する制度です。

#### ◎支給対象者

- ・事業場内最低賃金が、1,000円未満の中小企業・小規模事業者。

※過去に業務改善助成金を受給したことのある事業場であっても、助成対象となります。

#### ◎支給の要件

- (1) 事業実施計画を策定すること。①賃金引上計画・②業務改善計画
- (2) ①引上げ後の賃金額を支払うこと。②生産性向上に資する機器・設備などを導入することにより業務改善を行いその費用を支払うこと。但し、次の3つの場合は除きます。  
A、単なる経費削減のための経費。B、職場環境を改善するための経費。C、通常の事業活動に伴う経費。
- (3) 解雇、賃金引下げ等の不交付事由がないこと等

#### ◎助成上限額

- ・助成上限額 50万円～200万円

※最低賃金の引き上げ額によって変わります。引き上げ額30万円以上～

#### ◎助成率

- ・助成率70～80% ※従業員数、生産性向上要件によって変わります。

#### ◎助成事例

- ・POSレジシステム導入による在庫管理の短縮、リフト付き特殊車両の導入による送迎時間の短縮、顧客・在庫・帳票管理システムの導入による業務の効率化、専門家による業務フロー見直しによる顧客回転率の向上、人材育成・教育訓練による業務の効率化、機械導入による労働時間の短縮

#### ◎公募要領

- ・当所（☎43-3031）までご連絡下さい！

詳細事項については、厚生労働省HP検索 ⇒『業務改善助成金』で検索

## 年末にお客さんへ謝恩キャンペーン！

### 全市連合「ワクワク！スクラッチキャンペーン」参加店を募集中です！

あばしり全市連合大売出し実行委員会（実行委員長 北野貴丸）では、平成29年12月1日（金）～12月31日（日）までの期間中、スクラッチによる大売出しを開催します。現在、参加店を募集中ですので、是非、ご参加の程、よろしく願い申し上げます。

#### 《参加店募集要項》

- ・参加料：5,000円
- ・負担率：2%（スクラッチ1枚20円）  
購入枚数に応じて特別割引がございます。
- ・配布金額：1,000円お買物のお客様にスクラッチ1枚進呈

景品は、旅行券10万円や、現金1万円のチャンスとなります！



※詳細、お申込みについては当所（☎43-3031）担当木村まで

## 東京農業大学と包括連携協定を締結する機関の交流懇談会を開催！

10月23日（月）網走セントラルホテルにおいて、東京農業大学生物産業学部協力会（会長／北村譲二 網走商工会議所会頭）主催による「東京農業大学と包括連携協定を締結する機関の交流懇談会」を開催しました。

当日は、水谷市長をはじめとする管内の自治体や組合団体、金融機関、教育機関等の代表の他、東京農業大学教職員の約50名が参加。

今回、初の試みとして開催した本交流会は、東京農業大学と連携を結ぶ、オホーツク管内の有志が一堂に会し、大学との関係性はもとより、「産・学・官・金・言」の横の繋がりを深めていただくことで、地域全体が更なる発展と新たな連携の創造に向けた機会づくりを目的に開催しました。会場では、互いに情報交換を行うなど、始終和やかに懇談を深める様子が見受けられました。



## ～ まもなく投票期間が終了！ゆるキャラグランプリ2017の投票にご協力を～

会報9月号でも紹介しましたが、網走市のご当地キャラである『ニポネ』が、「ゆるキャラグランプリ2017」に参戦中です。

2012年11月にニポネが誕生して今年で5年目、10/26現在までの投票結果では、北海道内1位、全国で21位と過去最高の成績となっております。ニポネは、市内や道内の観光PRは勿論地域活性化を目的に活動していますので、是非、ご協力願います！

※ゆるキャラグランプリHP URL (<http://www.yurugp.jp/>) 投票は11月10日まで



## ☆ 2017あばしり検定のご案内！ ☆

『あばしり検定』は高齢者から若者まで、網走の歴史や文化・観光などに関する知識をより深めていただく機会を創出する検定です。

1級取得者は、より一層のステップアップを目指していただくため、段位検定もごぞいます。それぞれが、我が街に誇りを持ち網走名人となり観光振興へ繋げていくことを目的に実施されています。

### ◆検定試験実施日時 平成29年12月10日（日）

〃 試験会場 エコーセンター2000（林ツク・文化交流センター）

〃 出願期間 平成29年10月2日（月）～11月20日（月）まで

### ◎受験資格

学歴、年齢、性別、国籍等の制限はありません。但し、段位検定については級位検定1級取得者を対象としています。※段位検定には1級取得証明が必要です。

※あばしり検定受験申込みや詳細につきましては、（社）網走市観光協会「2017あばしり検定」実行委員会事務局（TEL0152-44-5849 FAX0152-44-5844）へ



## 網走商工会議所11月のスケジュール



- ◆ 1日(水) 新製品開発・販路拡大セミナー
- ◆ 4日(土) 網走TMO事業委員会「まちなかマルシェ・桂陽高校就業体験事業」
- ◆ 6日(月) 経営安定特別相談室 道東地区連絡協議会
- ◆ 7日(火) 北海道開発局長&知事との政策懇談会&懇親会
- ◆ 8日(水) 再生可能エネルギー(バイオマス)を活用した新たな産業振興勉強会
- ◆ 9日(木) 年末資金円滑化要望活動
- ◆ 10日(金) 若手社員研修会  
〃 網走商工会議所青年部役員会
- ◆ 13日(月) おもてなし講座  
〃 平成29年度 網走青色申告会第6回小学生税の書道展(14日まで)
- ◆ 14日(火) 平成29年度 網走青色申告会第6回小学生税の書道展表彰式
- ◆ 14日(火) 平成29年度 永年勤続優良従業員優秀従業員表彰式
- ◆ 15日(水) 平成29年度 網走市技能功労者表彰式
- ◆ 16日(木) 地域青少年への起業意欲醸成事業  
〃 『会員の集い2017』  
〃 ~ワインの夕べ~
- ◆ 17日(金) 平成29年度 納税表彰式
- ◆ 18日(土) 日本体育大学附属高等支援学校開校を祝う会
- ◆ 19日(日) 第147回簿記検定  
〃 日本体育大学附属高等支援学校開校式典・屋内走路内覧
- ◆ 22日(水) 網走商工会議所青年部11月例会
- ◆ 23日(木) 第12回北海道観光マスター検定試験
- ◆ 25日(土) 遠軽商工会議所青年部創立30周年記念式典・懇親会
- ◆ 28日(火) 網走公共職業安定所雇用対策推進協議会

安心 安全 国がつくった

# 小規模企業共済

こんな悩みにお応えします

年金だけでは不十分で、不安がある

自分で積み増すには、どんなものがあるの？

制度の特長

- 1 経営者のための退職金制度**

小規模企業の個人事業主(共同経営者を含む)または会社等の役員の方が廃業や退職後の生活資金、事業再建資金をあらかじめ準備しておく共済制度です。
- 2 掛金は全額所得控除**

掛金は、全額が「小規模企業共済等掛金控除」として、課税対象所得から控除できます。
- 3 受取時も税制メリット**

共済金の受取は、一括の場合は「退職所得扱い」、分割の場合は「公的年金等の雑所得扱い」です。

他にもこんな特徴があります。

- 契約者貸付けの利用が可能  
契約者(一定の資格者)の方は、緊急時や災害時などに事業資金等の貸付けが受けられます。
- 共済金の受給権は差押禁止  
共済金・解約手当金の受給権は、国税等滞納の差押え以外は差押禁止債権として保護されます。

※ 詳しくは、ホームページまたはパンフレットをご覧ください

経営者のための退職金制度です!

中小機構 小規模企業共済 検索

お問合わせ、お申込みの相談は・・・ ⇒ 網走商工会議所(43-3031)までご連絡ください!